

東京鷹桜同窓会報

東日本大震災からの一日も早い復興をお祈り申し上げます。頑張ろう東北！頑張ろう山形、そして福島！

今年の東京支部総会懇親会スナップ



長井本部より勝見会長、手塚校長、丸川事務局長のお三方が来賓として出席され、会場は 95 名の出席者が和気藹々と語り合い、思い出深い総会・懇親会でした。

当日の様子は東京鷹桜同窓会のホームページをご覧ください。 <http://tokyoyodosokai.sakura.ne.jp/>

巻頭エッセイ

「同窓会 三つのキーワード」 鱧淵 康彦 (昭 29 卒)

いつも思うことだが同窓会というものと同級会に比べて少し敷居が高い。知らない人が多いこともあって何となく盛り上がり欠ける。同級会は共に学び遊んだ仲間の集まりだから思い出も共有しやすく、横のつながりで規模も小さいので話しがはずむ。反面、過去に話題が集中してしまうという欠点もある。



特に高齢者の同級会となると自分の健康上の悩みばかり聞かされて陰うつな気分で帰途につくことが多い。一方、同窓会となると先輩後輩という縦のつながりの集まりなので、年代も異なり未知の人も多く共有できる話題が少ない。いきおい自分の席に座ったまま黙々と食事に励んでお開きとなるのが落ちである。同窓会はお食事会ではない。本来は会話を楽しむ会である。日本人は私も含めて日頃付合ひのない人との会話が下手である。個人情報的な話や健康について悩みぐらいしか話題が見つけれない。しかし、同窓会といえども共通の話題はある筈である。

まず第一に自分たちの出身地に関わる話題がある。長井の中心街は驚くほど寂れてしまった。歩いている人も少なくともに出会う人は年寄りばかりだ。若者達はどこへ行ってしまったの

だろう。この街に昔の賑わいを取り戻すことはできるだろうか。若者の仕事を増やすことは可能か。若手の起業家を呼び集めることはできないか。等々話の種は尽きない筈だ。

第二は趣味の話題である。新来軒の支那そばは健在だし、冷しそばの味も昔のまま。TASの最上階にあるバーではアイラ・モルトウイスキーが飲める。私の好きなジンのボンベイ・サファイアも置いてあり、本格派のバーテンダーが絶妙のカクテルを作ってくれる。30年かけて私のスピーカーもついにタンノイまで到達した。これでSACDをかけて音楽を聞きながら居眠りするのが私の至福の時である。等々楽しい話になりそう。

第三に仕事の話もある。同窓会参加者の仕事の種類は実に豊富だ。どんな仕事をやっているのか。今こんな事で苦勞している。何かいいアイデアはないか。応援してくれる人が欲しい。等々就職後間もない若い人たちはむしろこんな話題の方が面白いだろう。新人から社長や会長までいろいろな立場の人材がそろっているのも同窓会の特徴だ。この就職難の時代、若者が自分を売り込む絶好のチャンスになるかもしれない。同窓会もこれら出身地、趣味、仕事の三つをキーワードとして参加すれば大いに盛り上がりそう。過去のことでなく、皆で今と未来のことを語り合おうではないか。

私の近況報告

最新の近況を短文のレポートで事務局へ送付して頂きました。敬称は省略させていただきます。

④ 河野 潔 (昭19卒、鎌倉市)

長井中学5年制の旧制中学を卒業致し、特に86歳に達した今日、同窓会に協力したい気持はありますが、いかに大変な事柄と痛感しています。何卒ご祈念ください。

地元でのクラス会も参加者が少ないので解釈した次第です。

④ 荘司 房子 (昭20卒、周南市)

ご無沙汰しております。実は、今年の3月15日に主人が亡くなり、5月から娘の所(山口県)に来ています。総会はその為欠席させて下さい。皆様にお会いできないのが残念です。

よろしくお伝えください。

④ 梅津 ふじ (昭27卒、石神井台)

ご無沙汰にて失礼致しております。よろしくお願ひ致します。

先日、仕事を済ませてから新幹線に……。故郷は夜でした。翌朝は先ず墓参、一日駆け回っての帰郷でしたが、六月の緑の美しさ、悠々たる最上川、優しい風、その上長井の人々の心情にしみじみ幸せを感じました。

④ 今野 秀司 (昭33卒、座間市)

古希も過ぎましたが、アウトドアで頑張っています。「相模川」や「江戸東戸歴史散歩」などの講座をやっています。多くの講座生に囲まれて、趣味と実益を兼ねて休む時間もないほど動き回っております。

④ 坂本 キミ子 (昭35卒、町田市)

会社創立40周年を5月に迎えたのを機によく会社生活を卒業しました。今、永年放っておいた家のほころびの再生(?)に精を出しているところです。大好きなゴルフをずっーと続けていくのが私の願いで、この様に続けていける趣味に出会えたことに感謝している毎日です。

④ 石川 康子 (昭37卒、亀戸)

元気にしています。10年前から入った朗読に魅力を感じ、まだまだ続けたい!と思っています。今夏は尾瀬に行く予定です。勿論初級コースですが、何十年ぶりなので、楽しみとそしてちょっと不安も……。

④ 樋口 洋子 (昭37卒、我孫子市)

返信がおそくなりました。すみません。書くことが何もなくて困惑です。

30数年詩吟の舞、詩舞を趣味として春と秋の毎週末はどこかの舞台上で舞っておりましたが、二年前に次女の第二子出産の手伝いを機に舞を卒業いたしました。現在は長女家族、犬一匹と二世帯で生活しております。

④ 加藤 友子 (昭46卒、川越市)

朝晩のストレッチ、ウォーキング+ちょこっとランニングに励み、肩こりには鍼でスキーに備えます。「蔵王だ、蔵王」と大騒ぎし、「二度といけないから」と毎回言い、そういう季節が回ってくるのが、この上なく幸せです。

ご参加ご案内

現在、本部執行部では総会や懇親会以外の交流の場を増やそうと、本格的には平成24年度より下記のイベント行事を実施する予定にしております。健康と知力増進、及び親睦懇親のために積極的にご参加下さい。会費は、原則として、交通費、飲食費、プレイ費、事務費等の参加者実費負担とさせていただきます。

④ ゴルフ会

次回開催予定は11月7日(水)(会場は未定)です。女性の方も、初心者の方も奮ってご参加下さい。

今後の予定等については、大滝二三夫氏(昭37卒)迄Eメールにてご連絡ください。メールアドレスは次の通りです。otaki@f2.dion.ne.jp お待ちしております。

④ 歴史ハイク

鎌倉周辺の名所、旧跡を江ノ電等を利用して歩き巡ります。案内については懇切、丁寧な説明が聴かれます。昼食も鎌倉の美味しい地元料理が期待できます。歴史ハイクの今後の予定については、桐山有節氏(昭33卒、監査担当)TEL045(741)0273へご連絡頂ければ説明させていただきます。 2

長井高校の近況

長井高校最新の話題

母校は創立 92 周年を迎えました。平成 14 年 4 月から入学定員が 5 クラス 200 名になり、教室棟の各階西側の教室は進路室や多目的教室として使われています。今年から 3 年教室にエアコンが設置され、より良い学習環境の下で学校生活を送れるようになりました。

《進路状況》

定員が 200 名になってから卒業生を送り出した 8 年間の平均をとってみると、卒業生数のうち国公立合格者は 99 名、50.7% (この春の卒業生 197 名中 97 名、49.2%) 近隣の主な大学への合格者は、東北大 6.6 名 (今春 6 名)、山形大 23.9 名 (同 25 名)、新潟大 14.6 名 (同 19 名) などとなっています。今年特筆すべき点は、東北大・医・医と福島県立医科大・医への現役合格です。医学科への合格は昨年超難関とされ、県内で現役生から複数合格者を出したのは本校のほか一校のみのようでした。入学後に力を伸ばす本校の伝統は脈々と受け継がれているようです。

《部活動》

一昨年度旧体育館が解体されて以来、施設や活動時間等でますます窮屈な状況下で、生徒たちは工夫し、協力しながら頑張

っています。前年度は県高校総体において、弓道部男子個人で優勝し全国大会出場を果たしたのはをはじめ、団体種目でも弓道男女、バレーボール男子、剣道男子でベスト 8 まで駒を進め



ました。秋の県新人大会でも剣道部男子が 2 位、バドミントン部女子が 3 位となり、陸上部の 3 名を合わせ東北選抜大会への出場を果たしました。他にもバレーボール男子 3 位、バドミントン部男子、弓道部女子、剣道部女子がそれぞれベスト 8 と大活躍でした。

文化部も各部頑張っています。文芸部は昨年短歌部門で全国高文祭に出場し奨励賞を受賞、文芸部誌部門で「せきれい」が県高文祭で最優秀賞受賞し今年の全国高文祭に出場します。吹奏楽部、音楽部も東北大会出場を目指し、日々運動部に負けない活動を繰り上げています。定期演奏会やイベント等で発表し、地域の文化活動の拠点として、地域の方々とふれあいながら活動に励んでいます。

鷹桜同窓会 事務局長 丸川桂一郎 (昭和 53 卒)

私の座右の書

「7つの習慣」 スティーブン・R・コヴィー著 須藤 勝美 (昭 46 卒)

この本は国内で 150 万部も売れているビジネス書のベストセラーでご存知の方も多いと思う。

この本との出会いは 15 年ほど前に会社の事業部のマネジメント研修会に参加した時だ。

「7つの習慣」の本の内容を冬の軽井沢研修所で 2 泊 3 日の合宿で 20 数名で受講した。

講師の教え方も上手だったせいか、それまでもいくつかのビジネス研修を受けたが、その中でも内容が腑に落ち一番心に残った。

それは戦略本ではないオーソドックスな経営哲学だったからかもしれない。

人格主義に基づいて普遍的な原理原則を自分自身の人格に内面化 (習慣化) させようと努力することが、人が真の成功を達成し、永続的な幸福を手に入れる方法だと教えている。

ビジネスマネジメントのみならず人生における人間関係や生き方にも大いに指針となるものである。

「自立」と「相互依存」の双方の大切さを強調、原則が常に

真北を指すコンパスと同じように我々の生活に安定した変わらざる方向性を与えてくれるとし原則中心の哲学を素晴らしい方法で表現している。今でも頻繁に読み返している。

現在は IT 関係の会社に勤めている。若い人に限ったことではないが、メンタルヘルスに悩む人が多くになっている。ソーシャルネットワーク社会になりコミュニケーションの仕方が変化している。

便利で快適なことも増えたが、一方で人間本来のコミュニケーションの取り方の大切さが失われていることも要因となっていると言われている。

4 月から毎月一回若い社員たちに「7つの習慣」を題材にした講習会の機会を設けている。企業と彼らの私生活の双方に少しでも役に立つことができれば、この本から得たことが無駄ではなかったということになるが・・・。

7つの習慣とは、(1) 主体性を発揮する、(2) 目的を持つ、(3) 重要事項を優先する、(4) Win-Win を考える、(5) 理解してから理解される、(6) 相乗効果を発揮する、(7) 刃を研ぐ。

平成 23 年度事業報告・会計報告

◆平成 23 年度事業報告 (平 23. 6. 1. ~平 24. 5. 31.)

役員会議 6 回開催 平 23・6, 8, 10, 12 月, 平 24・3, 5 月

1. 年間業務計画, 2. 前年総会の総括と本年の計画,
3. 会報, HP 計画, 4. 企画イベント計画, 5. 年度決算, 年度計画の上程, 6. 役員改選案の上程, 7. 会則改定案の上程, 8. 経理規定の策定

学年幹事会 2 回開催 平 23・7 月 平 24・4 月

1. 総会開催への対応課題, 2. 学年幹事不在学年の対応課題, 3. 会則改定の質疑応答, 4. 総会招集名簿の調整
- 総会懇親会 平 23・10 月開催 95 名出席 長井本部より 勝見会長, 手塚校長, 丸川事務局長ご出席 前年 20 名増
1. 年度決算, 年度計画の承認, 2. 役員改選の承認, 3. 会則改定の承認, 4. 懇親会での意見交換

長井本部総会, 集い集会 平 23・6 月開催

1. 年度決算, 年度計画の承認, 2. 役員改選の承認, 3. 懇親会での意見交換

◆平成 23 年度会計報告 (平 23. 6. 1. ~平 24. 5. 31.)

《一般会計》

単位: 円

| 収入の部 | 実績 | 予算 | 差異 |
|---------------|-----------|-----------|---------|
| 繰越額 | 351,725 | 351,700 | 25 |
| 総会費, 年会費, 寄付金 | 1,383,360 | 865,000 | 518,360 |
| 本部援助金 | 13,000 | 13,000 | 0 |
| 合計 | 1,748,085 | 1,229,700 | 518,385 |
| 支出の部 | 実績 | 予算 | 差異 |
| 懇親会費 | 639,670 | 563,000 | 76,670 |
| 総会費 | 425,070 | 275,000 | 150,070 |
| その他 | 302,679 | 180,000 | 122,679 |
| 合計 | 1,367,419 | 1,198,000 | 169,419 |

一般会計差引残高 380,666 円は次期へ繰り越す。

《特別会計》

単位: 円

| 収入の部 | 実績 | 予算 | 差異 |
|------|-----------|-----------|------|
| 繰越額 | 2,456,355 | 2,456,355 | 0 |
| 合計 | 2,457,067 | 2,457,255 | -188 |
| 支出の部 | | | |
| | 0 | 0 | 0 |

差引残高 2,457,067 円は次期へ繰り越す。

◇平成 24 年度予算 (平 24. 6. 1. ~平 25. 5. 31.)

《一般会計》

単位: 円

| 収入の部 | 金額 | 前期実績 | 差異 |
|-----------|-----------|-----------|---------|
| 繰越額 | 380,000 | 351,725 | 28,275 |
| 総会費年会費寄付金 | 1,600,000 | 1,383,360 | 216,640 |
| 本部援助金 | 13,000 | 13,000 | 0 |
| 合計 | 1,993,000 | 1,748,085 | 244,915 |
| 支出の部 | 金額 | 前期実績 | 差異 |
| 懇親会費 | 700,000 | 639,670 | 60,330 |
| 総会費 | 450,000 | 425,070 | 24,930 |
| その他 | 300,000 | 302,679 | -2,679 |
| 合計 | 1,450,000 | 1,367,419 | 82,581 |

《特別会計》

単位: 円

| 収入の部 | 金額 | 前期実績 | 差異 |
|------|-----------|-----------|-----|
| 繰越額 | 2,457,000 | 2,456,355 | 645 |
| 合計 | 2,457,800 | 2,457,067 | 733 |
| 支出の部 | | | |
| | 0 | 0 | 0 |

お知らせ

* 東京鷹桜同窓会の来年度の総会懇親会は、

平成 25 年 10 月 26 日第 4 土曜日に開催します。
来年のご自分のスケジュールに前もって入れて
おいてください。

* 東京鷹桜同窓会のホームページを開設しており

ます。下記の URL、又は検索をご覧ください。
<http://tokyoyodosokai.sakura.ne.jp> 又は

東京鷹桜同窓会

検索

あとがき (事務局より)

* 東日本大震災の発生から一年数か月経過しました。被災地ではスピードは緩やかですが、確実に復興に向けて歩を進めております。被災地の生活者の決してあきらめない生活態度や隣人との強い心の絆、更に被災地の復興に向けた物心両面のボランティア支援の様子等々、いつも心が動かされます。我々も近くの隣人の被災者に対して無償の援助を差し出していきたいものと思っております。

* 今年度の東京鷹桜同窓会・総会懇親会が 10 月 27 日(土)、東京ガーデンパレス(御茶ノ水駅下車)で開催されます。お友達お誘い併せの上、出来るだけ多くの同窓生のご出席をお待ちしております。今回もテーブル椅子席で行いますので、ゆっくりとご歓談、ご会食して頂けます。

* 最後に、同窓生の方からの東京鷹桜同窓会の会報やホームページへの投稿を歓迎致します。本会の会報やホームページは坂の上の雲を目指して長井高等学校を出た我々同窓生の心の絆の情報誌といたく、毎回企画を練っております。内容はご自分の近況報告、同期会の状況、ビジネス成功例(失敗例)、健康術、旅レポ、自慢園芸、四季の文芸等々何でも結構です。特にホームページは、カラーがきれいに出来ますので、旅行、絵画、園芸等の投稿に最適です。原稿、写真等を事務局(下記住所、メルアド)へお送り下さい。〒350-1255 埼玉県日高市武蔵台 1-42-6、杏澤 卓、takashi_kutsuzawa@ybb.ne.jp 又は 〒285-0813 千葉県佐倉市石川 781-18 斎藤四郎、siro-saito@hb.tp1.jp です。お待ちしております。

同窓会総会や同窓会HPは、同級生との連絡窓口・会合としてお勧め！

東京支部学年幹事長 佐藤元保 (昭37卒)

平成24年度鷹桜同窓会総会、並びに第39回「同窓生のつどい」は、去る6月23日昼から長井市のTASパークホテルで盛大に挙行されました。

小生は卒後50年の特別招待学年生として、また同窓会東京支部の役員として、この総会とつどいに参加する機会を得、卒後30年の招待学年生である昭和57年卒の皆様に対し、東京支部の歴史や活動状況を紹介すると共に、特に関東周辺の方には、今秋の東京支部の総会に是非出席頂くよう、ご挨拶させて頂きました。

その際に、東京支部で運営しているHPについても紹介し、活動の具体的な内容は同HPを参照して頂くよう、お話ししたところです。

昨年秋の東京支部総会は日比谷聘珍楼での開催でしたが、参加者最多学年は下記資料に示す通り昭和38年卒であり、12名が参加しています。聞くところでは、彼らは同窓会をトリガーとして参集し同日に二次会として同級会を(同期会)を開催しているとのこと。

このような手法は他の学年でも参考にして頂きたいこととすし、連絡窓口として各学年に複数名居ります学年幹事(東京支部役員)にお電話を頂いたり、東京支部のHPも、そこを手掛かりとして同級生と連絡を取って頂けるよう、リンク先として各学年の窓口(理想的にはHP)を設けることを計画しています。

別表に学年幹事をお願いしている方のリストを用意しました。全学年網羅は、東京支部の今後の努力目標です。

このように、縦のつながりである同窓会を利用して、横の繋がりである各学年の同級会活動が、今後益々活発になるよう期待して止みません。

(前回同窓会の学年別参加者数)

| | | | |
|--------|----|--------|-----|
| 昭和15年卒 | 1名 | 昭和38年卒 | 12名 |
| 昭和19年卒 | 2名 | 昭和39年卒 | 2名 |
| 昭和20年卒 | 6名 | 昭和41年卒 | 3名 |
| 昭和28年卒 | 2名 | 昭和42年卒 | 4名 |
| 昭和29年卒 | 8名 | 昭和43年卒 | 2名 |
| 昭和30年卒 | 3名 | 昭和44年卒 | 2名 |
| 昭和31年卒 | 9名 | 昭和45年卒 | 5名 |
| 昭和32年卒 | 7名 | 昭和46年卒 | 4名 |
| 昭和33年卒 | 4名 | 昭和51年卒 | 3名 |
| 昭和34年卒 | 2名 | 昭和52年卒 | 1名 |
| 昭和36年卒 | 6名 | 昭和53年卒 | 1名 |
| 昭和37年卒 | 4名 | 昭和61年卒 | 1名 |
| | | 計 | 94名 |

(来賓3名含まず)

(前回同窓会・懇親会風景)



平成23年度学年幹事名簿

※会員の連絡先(電話)は送付済みの会報を参照ください。

| NO | 卒業年 | 氏名 | NO | 卒業年 | 氏名 |
|----|-------|--------|-----|-------|--------|
| 1 | 昭和19年 | 河野 潔 | 53 | 昭和46年 | 樋口 利美 |
| 2 | 昭和20年 | 中島 コウ | 54 | 昭和46年 | 湯沢 亮一 |
| 3 | 昭和20年 | 高石 昭二郎 | 55 | 昭和46年 | 須藤 勝味 |
| 4 | 昭和21年 | 大竹 修一 | 56 | 昭和47年 | 中萩 真知 |
| 5 | 昭和24年 | 梅津 忠次郎 | 57 | 昭和47年 | 竹田 茂 |
| 6 | 昭和24年 | 佐藤 七郎 | 58 | 昭和48年 | 丸茂 愛子 |
| 7 | 昭和26年 | 高橋 忠三 | 59 | 昭和48年 | 鈴木 俊彦 |
| 8 | 昭和26年 | 椎名 茂 | 60 | 昭和49年 | 遠藤 剛 |
| 9 | 昭和27年 | 鈴木 孝一 | 61 | 昭和50年 | 江袋 宏 |
| 10 | 昭和28年 | 新田 正 | 62 | 昭和50年 | 芳賀 宏 |
| 11 | 昭和28年 | 安部 策夫 | 63 | 昭和51年 | 北村 成子 |
| 12 | 昭和28年 | 小野 幹雄 | 64 | 昭和51年 | 角屋 恭子 |
| 13 | 昭和29年 | 鰐淵 康彦 | 65 | 昭和51年 | 浅井 夕起子 |
| 14 | 昭和30年 | 片倉 新治 | 66 | 昭和52年 | 阿曾 亮子 |
| 15 | 昭和30年 | 芳賀 文治 | 67 | 昭和52年 | 佐藤 清二 |
| 16 | 昭和30年 | 澁谷 昌三 | 68 | 昭和53年 | 嶋貫 善一 |
| 17 | 昭和31年 | 大谷 禮子 | 69 | 昭和53年 | 高橋 直樹 |
| 18 | 昭和31年 | 菅野 清子 | 70 | 昭和54年 | 伊藤 秀典 |
| 19 | 昭和31年 | 小形 正明 | 71 | 昭和54年 | 井上 智昭 |
| 20 | 昭和31年 | 青木 清 | 72 | 昭和55年 | 村田 智子 |
| 21 | 昭和31年 | 丸山 さく | 73 | 昭和55年 | 鈴木 明 |
| 22 | 昭和32年 | 高世 英夫 | 74 | 昭和56年 | 尾形 行広 |
| 23 | 昭和32年 | 難波 俊子 | 75 | 昭和57年 | 須藤 紀之 |
| 24 | 昭和33年 | 桐山 有節 | 76 | 昭和57年 | 沼澤 秀雄 |
| 25 | 昭和33年 | 羽田 聡子 | 77 | 昭和58年 | 服部 敏明 |
| 26 | 昭和35年 | 坂本 キミ子 | 78 | 昭和58年 | 鈴木 祐子 |
| 27 | 昭和36年 | 末吉 暁子 | 79 | 昭和59年 | 伊藤 豊彦 |
| 28 | 昭和36年 | 海老名 信子 | 80 | 昭和59年 | 菅野 和彦 |
| 29 | 昭和36年 | 大道寺 仁 | 81 | 昭和60年 | 金子 剛 |
| 30 | 昭和37年 | 石井 宏子 | 82 | 昭和60年 | 佐藤 俊之 |
| 31 | 昭和37年 | 田所 せつ | 83 | 昭和61年 | 山口 智昭 |
| 32 | 昭和37年 | 大島 陽子 | 84 | 昭和61年 | 菅 正樹 |
| 33 | 昭和37年 | 荒生 保男 | 85 | 昭和62年 | 伊藤 賢也 |
| 34 | 昭和37年 | 佐藤 元保 | 86 | 昭和62年 | 富川 滋朗 |
| 35 | 昭和38年 | 齋藤 四郎 | 87 | 昭和63年 | 青木 昌智 |
| 36 | 昭和38年 | 守谷 次郎 | 88 | 昭和63年 | 金田 一則 |
| 37 | 昭和39年 | 守屋 光和 | 89 | 平成1年 | 飯田 章 |
| 38 | 昭和39年 | 新野 昭彦 | 90 | 平成1年 | 梅津 岳 |
| 39 | 昭和39年 | 宮崎 幸代 | 91 | 平成2年 | 神保 明彦 |
| 40 | 昭和40年 | 黒沢 輝夫 | 92 | 平成2年 | 丸川 謙司 |
| 41 | 昭和40年 | 鈴木 嘉彦 | 93 | 平成3年 | 石塚 賢司 |
| 42 | 昭和41年 | 井上 良弘 | 94 | 平成4年 | 井上 博司 |
| 43 | 昭和41年 | 山田 敏雄 | 95 | 平成4年 | 高梨 晶子 |
| 44 | 昭和42年 | 横山 格 | 96 | 平成5年 | 工藤 功琢 |
| 45 | 昭和43年 | 今 憲行 | 97 | 平成5年 | 須貝 重義 |
| 46 | 昭和43年 | 鈴木 勉 | 98 | 平成6年 | 本石 真紀 |
| 47 | 昭和44年 | 木村 清次 | 99 | 平成6年 | 鈴木 利行 |
| 48 | 昭和44年 | 浅野 陽一 | 100 | 平成8年 | 八木 佳紀 |
| 49 | 昭和44年 | 完戸 康男 | 101 | 平成8年 | 深瀬 誠 |
| 50 | 昭和45年 | 荘司 信明 | 102 | 平成9年 | 布施 智成 |
| 51 | 昭和45年 | 榮水 さち子 | 103 | 平成11年 | 俣野 智美 |
| 52 | 昭和45年 | 中田 啓子 | | | |